

デンマーク日本人会 総会議事録

日時：2023年3月5日（日）午後1時30分

場所：Christianskirken, Chr. X Allé 120, 2800 Kgs. Lyngby

総会式次第

1. 開会及び議長を選出
2. 2022 年会長報告
3. 2022 年度会計報告ならびに承認
4. 2023 年度会長理事会役員承認
5. 2024 年度の会費設定
6. 2023 年度活動計画及び会計予算案承認
7. その他

2022 年度の法人会員代表者（アルファベット順・敬称略）

Andersen A/S	岡本有史
DNP Denmark A/S	山田圭亮
Janax A/S	有賀正明
Nyborg & Rørdam Advokatfirma	Henrik Johann Fürstenberg
東海大学ヨーロッパ学術センター	吉川直人
Tumlare A/S	Shinji Kamio
在デンマーク日本大使館	宇山秀樹大使

法人会員各位には、この1年も暖かいご支援を頂きました事を深く感謝いたします。
2023 年度も変わらぬご支援を頂きますようお願いいたします。

1. 総会議長の選出と承認・式次第の承認

桜木由美子氏が総会議長として選出された。総会議題が承認された。

2. 2022 年度の活動報告

- 1 年を振り返って
通常のイベントができるようになった年で、11 月には 30 周年記念催事として、フェン島にある Ollerup Idrætshøjskole で宿泊イベントを開催した。この時、事件のせいで橋が閉まってしまい、シェランからの参加者が足止めされるなどのハプニングがあった。参加者が少なかったのは残念だが、なぜそうなったのかなどの反省会とか会員へのアンケートなどをしたほうがよいのではないかという意見が出た。

● 会報誌（JDNet）

3 月号は紙媒体で、9 月号はデジタル版と、例年どおり。総会の報告も紙面に含んだので発送が楽になった。コロナ明けによって増えたいろいろなイベントを特集した。地域のイベントで原稿をお願いしても、お断りされることが多い。レイアウトを担当してくださる方を募集している。こちらからお願いする原稿ばかりでなく、寄稿してくださる方もお待ちしております。

● 地域の活動

シェラン：野草散策、ガイド付きツアー、焼き鳥 BBQ 会、キノコ狩りをやった。すべて定員いっぱいになり、コロナがあけて、みんなが楽しみにしていたのを感じた。

フュン：理事の大福が 2023 年の活動は休み。フュンのイベントは、年々参加者が増えていて、今後、人数制限をしたほうがいいのか？という課題が持ち上がっている。

ユラン：新年会はコロナ制限でキャンセルになったが、春の花見会、夏の BBQ 会には豚の丸焼きをした。シェランから、桜木会長と元会長の土屋理恵さんが参加してくれた。忘年会はおでんと日本酒で祝った。ユラン会では、子供の参加率が下がっており、今後の課題となっている。

デジタルイベント：コロナの収束に伴い、デジタルイベントも減少して、去年は啗酒を一回と、定期イベントとして太極拳をやった（現在は終了）。

シニアの会：また隔月で食事会を開催できるようになって、メンバー一同喜んでる。

歌の会：歌の会が始まって 8 年目。またコンサートをしたいという話が出ている。会員から、もう少し参加しやすい時間帯での活動はできないか？という質問があった。活動場所が、個人宅なので、なかなか難しい。

桜祭り：プログラムなどの校正を送っているのでも、確認をきちんとしてほしい。印刷の都合もあるので、変更は難しい。会員から、プログラムの内容の説明をもう少し詳しくしてもらわないと、日本文化を知らない外国人には難しいとの意見があった。

ENJA 欧州日本ネットワーク：前回（2 年前）のオンラインのみのイベントでは、100 人以上の参加があり、それは、実際に集まる形のイベントではとても開催が難しい（金銭的なことのみならず、主催できるかどうかという点も含め）ということを見ると、魅力的なことだが、オンラインのみのイベントの形のままでいいのか？という課題も考えるべきだと思う。

会員の推移

2022年度会員数 (2022年12月31日現在) 219世帯(前年と比べ7世帯減)
内訳 一般会員199世帯(内80歳以上無料会員13世帯)
学生 4人
法人会員 7団体(16世帯)

3. 2022年度会計報告ならび承認

監査: 上田敏満

添付資料参照

コロナ禍中にたてた予算なので、行事収入が低めに見積もられていた。実際には桜祭が開催され、予算外のバザー収入が9000krほどあった。2022年度も、昨年に引き続き収支がマイナスとなった。会員から、この状況が続くと、数年内には銀行預金が枯渇する。今のよ
うな会費の使い方でもいいのか、という問題提起がされた。

2022年度会計が承認された。

4. 2023年度の会長理事会役員承認

以下の役員が理事会より提案され、承認された。

- 会長の選出 (会則 §7.1)
- 会長による理事会構成の提案と承認 (会則 §7.3)
- 理事会による顧問の推薦と承認 (会則 §6.4)
- 監査の選出 (会則 §8.1)

会長 立候補無し
(署名者: 日本人会代表者として関係文書に署名をすることができる)

理事(6) ラワセン君子 菌畑敦子 ヴィンスルー美智子
大福晴美 ドットソン真紀石井 山川愛

補佐(6) エスキルセン青山恵美 ヴェスタゴー紀子 Merete Pedersen
中村あや マチセン足立奈穂 松本徳子 Alina Koriakina

顧問(3) フィッシャー緑 マイヤー和子 高井久光

会計監査 上田敏満

5. 2024年度の会費設定

以下の会費設定が承認された。

法人	DKK2000
一般会員家族(一世帯につき)	DKK250
学生証所持者本人(ワーキングホリデー滞在者も含む)	DKK100
80歳以上の一般会員は自己申請により無料とする。	

6. 2023年度活動計画及び会計予算案の承認

各地域でのイベント計画などが発表された。歌の会が久しぶりのコンサートを企画しているの
で、場所代として予算を別に計上した。桜祭りは、過去最高数のブースが出展される予定。バ
ザーでの売り上げも期待されるが、昨年度に引き続き、売り物が圧倒的に足りない心配され
るので、ぜひ皆さんにご協力いただきたい。デジタルイベントは、リクエストがあれば企画す
るが、こちらからの提案は基本的にはしない予定。会報誌は、2023年度も引き続きカラー紙版
を一回、デジタル版を一回発行予定。

添付資料を参照

2023年度活動計画及び予算案が承認された。

7. その他

会計報告の段でも記載されたように、今後の会費の使い方について、さらなる議論を希望する
旨、会員からの提案があった。